

竹内病院 だより

4月号

医療法人
社団仁和会 竹内病院宮崎市霧島2丁目260
TEL(0985)26-0123 FAX(0985)26-8791

ドクター

Dr.に聞く!【第91回】

「脂肪肝について」

消化器外科医師 豊永 健二

今回は有名な脂肪肝についてです。最近患者さんから尋ねられたので簡単に説明したいと思います。

脂肪肝とは、その名の通り肝臓に脂肪が蓄積して、超音波検査において肝臓が白くみえる状態を指します。強くなるとフォアグラ状態となり肝臓が丸く変形していきます。最近の製薬会社の統計では、生活習慣病の糖尿病や肥満の増加に伴い、検診を受けた方の約1/4に脂肪肝を認める程に多くなっているようです。実際当院での健康診断に訪れる方で本人は健康だと思っけていても、検査をしてみると脂肪肝を認めることも多く経験します。このように脂肪肝自体はよほど高度にならない限り自覚症状はありません。

原因は「摂取カロリーの過多、運動不足、肥満」です。食事で摂った脂質や糖質のうち、日常生活で使い切れず余った分が肝臓に中性脂肪となって蓄積していきます。また肥満があると肝臓での代謝が低下し脂肪燃焼効率が低下します。

昔はアルコール多飲によるものが多かったのですが、現在ではアルコールに関係しない非アルコール性脂肪性肝疾患 (nonalcoholic fatty liver disease : NAFLD) が増加しているのです。さらにNAFLDの中には「単純性脂肪肝」と肝臓の炎症が強く予後不良な状態となる「非アルコール性脂肪肝炎」(nonalcoholic steatohepatitis : NASH)とに分けられます。

NASH患者の7割以上はメタボリックシンドロームを有しており、10~20%は進行して肝硬変や肝癌を発症します。現在肝癌の原因としてC型肝炎が70%、B型が15%で残り15%の中でNASHが7~8%を占めていて徐々に増加している状態です。このため政府や自治体は早期に発見して生活習慣を改めてもらおうとメタボ検診を勧めている訳です。

脂肪肝の治療は食事・運動・節酒・減量療法につきます。心当たりのある方は定期的な検診を受け、ご自分の生活習慣を見直してみましょう。

「栄養課だより」

調理員 外山 利美子

桜の花も今を盛りに咲き誇っております。去年は環境美化委員の一人として過ごしてきましたが、外の景色が何か違って見えた1年間でした。

栄養課では男性が多くなり気配り言葉遣いに気を付けながら、また食中毒に気を付けています。高齢の患者様が多くなっていますので、軟らかく飲み込みやすくできるように個人対応等をしながらみんなと協力し合って頑張っていきたいと思っております。

「新入職員挨拶」

医療専門課程1年 濱田 美香

3月22日に入職いたしました濱田美香です。現在は2F病棟に勤務しております。医療専門課程の学生として働きながら頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

3F病棟看護師 川野 智保子

3月下旬から3F病棟で勤務しています。働き始めてまだ数週間ですが、病棟のスタッフをはじめ多くの方々の丁寧で的確なご指導のおかげで、少しずつ仕事や病棟の雰囲気にも慣れてきました。これからチームの一員として患者様により良い看護が提供できるよう日々勉強し、知識や技術を身に付けていきたいと思っております。ご迷惑をおかけすることもあるかと思っておりますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

医療高等課程1年 津隈 亮孝

3月22日から入職しました津隈です。4月から学校に通いながら働くので今以上に忙しい日々を送りますが、将来のために日々精一杯努力を惜しまず、仕事に勉学に取り組みますのでよろしくお願いいたします。

医療高等課程1年 長友 望美

この度、竹内病院の一スタッフとしてお世話になります、医療高等課程1年の長友望美です。看護の知識が0からのスタートなので不安もありますが、先輩スタッフの的確なご指導と多くの温かい言葉によりいつも背中を押していただいております。手話が使えるのでお力添えになることができればいいと思っております。これからも沢山のご指導よろしくお願いいたします。

臨床検査技師 原田 浩二

3月22日より検査部に入職致しました臨床検査技師の原田浩二と申します。以前は脳神経外科の病院に勤めておりました。仕事内容も変わり、かなり戸惑う毎日でスタッフの方々や患者様方にもご迷惑をおかけすると思っておりますが、一日でも早く仕事を覚え、周りの環境にも慣れていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

事務課 夏田 真希

4月から事務課でお世話になっております。日々先輩職員の指導の下で勉強させていただいています。少しでも当院の為になるよう頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。

「医療安全院内研修を行いました」

去る3月23日院内医療安全管理研修会(後期)を実施しました。

講師は、太田医療安全管理委員長で「転倒・転落と医療安全」の演題で講義とスライド大変分かりやすい内容で好評でした。出席者82名と多くの参加とアンケート(欠席者にも資料を読んだアンケート提出)に協力していただきました。新入職の方など初めて医療安全研修を受けられ“医療安全”って何のこと?や高齢者・認知症など耳にすることはあっても、どう対応するかなどを知る機会となったのではないかと思います。以下は、新入職の方や看護学生のアンケートからの声を抜粋しました。

- 高齢者の方が多く入院されていて、入院に伴う環境の変化や不安等によりせん妄や認知症状などが表れることがあると思うので、患者様の精神面への配慮を忘れず接するようにし、転倒・転落や点滴抜去など安全を脅かすことがないよう患者様の個性を理解して行きたいと思います。
- 患者様の安全を守るためにもヒヤリ・ハットやインシデントが0になるよう、確認や観察を行っていくことが重要であると感じました。声を掛け合い、報告・連絡・相談しチームとして看護していかなければいけないと改めて感じました。
- 転倒・転落の原因は加齢による筋力低下、思考力、理解力、判断力の低下があるという事を介護する側が十分に理解し、できるだけ日常生活が維持できるように介助することが必要だと思いました。

「防災訓練を実施しました」

庶務主任 太田 次郎

平成28年度第2回目の防災訓練を3月25日(金)に実施致しました。時間帯は夜間・出火場所は南3階配膳室と想定して

- 1)出火現場確認
- 2)消防署への通報
- 3)館内一斉放送
- 4)簡易担架を使用した搬送
- 5)消火器を使用した消火
- 6)散水栓を使用した放水

という総合訓練の内容でした。

かの有名な孫子の兵法に、彼を知り己を知れば百戦して殆うからずという一説があります。これは防災にも通ずることであり、訓練は日時や出火場所・その対応方法等がある程度決めてから行いますが、実際のは何時・何処で発生するかわかりません。犠牲者を出さない為の必須



担架を使用しての避難訓練の様子

の条件は、正確な状況分析と、迅速な判断・行動です。その為に毎回同じ様な内容でも何回も反復しておく必要があります。

最後に、当日は大変ご迷惑をお掛け致しました。これからも訓練を行う際には御協力を御願い致します。

朝夕に、幾分か肌寒さは残っていますが日中は蒸し暑くなってきた今日この頃ですが、皆さま如何お過ごしでしょうか？

さくらはまだかと毎日近くの文化公園までテクテクとお昼の散歩を楽しんでいましたが、見上げると桜の木々はまだまだ蕾・残念！と、ハトのように下ばかり見ていました。

1週間さぼった間に満開となり、先日までの雨と風で今年は「満開さくら」を見る事は出来ませんでした。患者さまにも介護士たちが毎年車いすでお連れしていますが、「今日は雨で無理・今日は風が強くて無理・寒くてすぐ引き上げた」との話で、宮崎のさくらを楽しめた方々は少数だったのでは？

病院の裏側駐車場に「藤の花棚」があります。毎朝、職員用のコーヒーを準備する時だけは私だけの癒しの時間で、「きれいに剪定されているけれどあれだけ枯れている木は、今年は咲かないだろうな・・・」と、本当に毎朝飽きないくらい物思いにふけり、妄想していましたが、これも期待を裏切りきれいな可愛らしい薄紫の花が髪飾りのように垂れています。「どこ見てるんだ！」ですね。

風邪の強い日は無理ですが、食後のお散歩に病院駐車場裏手の藤棚を見てみませんか？気持ちが落ち着きます。自分が日本人形の藤娘になった事を想像していると「へへっ」と明るくなります。

先日、ご家族の方が車いすにお母さまをのせて散歩されていました。部屋にばかりいると可哀想と、よく散歩されている所を見かけます。優しいですね。藤の花言葉はなんなのでしょう。。優しさを誘う藤娘・・・とでも言っておきます。

お知らせ

ゴールデンウィーク中の診療について

4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
通常通り	休診	通常通り	休診	通常通り	休診	休診	休診	通常通り	通常通り

※ただし、急患におかれましてはこの限りではございません。

関連施設

介護老人保健施設

むつみ苑

【施設定員/入所:80名 通所:20名】

施設長 面高 美津子

宮崎市池内町伊勢領1344番地

TEL (0985) 39-9200 FAX (0985) 39-9506

グループホーム 平和ヶ丘

TEL (0985) 30-2855

グループホーム 池内の家

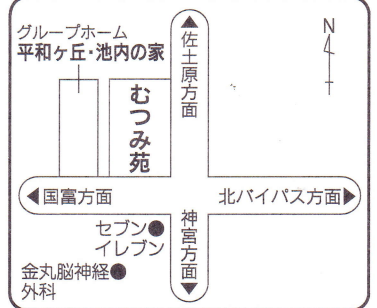
TEL (0985) 39-6623

大宮在宅介護支援センター

TEL (0985) 36-3170

宮崎市大宮地区地域包括支援センター

TEL (0985) 61-1789



呼吸器外科・呼吸器内科・消化器外科・外科・内科
肛門外科・リウマチ科・循環器内科・放射線科
リハビリテーション科

保険医療機関

医療法人社団 仁和会



竹内病院

理事長 竹内 茂

〒880-0032 宮崎市霧島2丁目260番地

TEL (0985) 26-0123 FAX (0985) 26-8791 URL : <http://www.zinwakai-takeuchi.com/>

診療時間

- 平日/午前8時30分～正午
午後1時30分～午後6時
- 土曜日/午前8時30分～正午
- ※急患は随時受付いたします※
- 休診日/日曜・祝祭日
- 健康診断、随時受け付けております。

